

だれにも当てはまる日常のできごとを  
人間味のある、あるがままの目でユーモラスに綴る

CL diary #59

むーらん



7月14日（金）

今日はうちの課から2人ずつが、職場内の各課を回り、ある件についてヒアリングをする。後で記録をしないといけないので、訪ねた課で誰と話したのかも訊いておかなければならない。それで、名前を覚えてもらえるように、私から「〇〇課の〇〇です」と名乗った。一緒に行ったMさんも同じようにした。でも、相手の人は名乗ってくれず、いきなり仕事についての話になった。自分が名乗ったら相手も名乗ってくれると思ったのだが、期待外れ…。こんなことなら、最初から「お名前を教えてください」とはっきり言えばよかったな。

7月19日（水）

明日はうちの課が主催する研修会があるので、担当の私は、当日使うテキストのコピーをしていた。前もって、テキストは参加者にメールで送って、当日持ってきてもらうようにしてあるが、忘れてきた人のために、念のため。すると、同じ課のMさんが、「何部コピーしてはるの?」と。「10部かな」「ちょっと多すぎちがいます?」「そう?私、心配性やから」するとMさん、にこにこしながら「心配性?どちらかといえば、〇〇さん、のうてんきに見えますよ」などと失礼なことを言う。でも私、自分のことを心配性に見本みたいに思っていたのだけれど、Mさんにはそういうふうには見えていなかったのか。

7月29日（土）

実家のねこは私のことが怖いみたいで、私が彼に片思いしている。今日も実家に行くと、ねこが私の姿を見て、ささっとカーテンの後ろに隠れた。でも、かわいいしっぽがちょろんと見えているよ。隠れたつもりになっているねこがとてもかわいくて!ちゃんと確認しないとね。ねこちゃん。

8月8日（火）

先日、長かった髪を切った。切った髪は、髪を失ったこどもたちのウィッグを作っている団体へ、美容院からドネーション（寄付）してもらった。そうしたら今日、いつも行っているクリニックの受付で「髪、切らったの。もったいない!」と言われた。「ぜんぜんもったいないくないのですよ。寄付したから」本来、捨てられてしまうものが役に立つのはとても嬉しい。

8月13日（日）

今日は大阪の書店で、好きな作家さんのサイン会。サイン会の後、久しぶりに大きな本屋さんへ来たし、好きな本が何でも選べる!うきうきしたのだけれど。本がありすぎて逆に選べない…。なんだか近所の小さい本屋さんの方が、読んでみたい本がすぐに選べるような気がする。どうしてだろう?

8月28日（月）

今日は各部署の管理職に来てもらって、うちの課が主催する会議があった。私は、資料の説明を二つほどしな

ければならなくて、緊張したけれど、何とか終わった。会議の終わったあと、一緒に出席していた部長に「わかりやすい説明をありがとう」と褒められた。とても嬉しかった。職場でも、何かの集まりでも、私もいいことに気がついたら、その人にどんどん「よかったよ」って言っていこうと思った。

### 9月6日（水）

職場で使っているコーヒーメーカーが壊れたみたい。これはちょっとメンテナンスの人に来てもらわないと直らないかも、ということで、今年は私が親睦会の購入担当なので、サービスセンターに電話をした。電話に出てくれた女性の指示どおりに、現在の状態を確認し、何回かボタンを押したら、じゃーっとコーヒーがでてきた！「動きました！」さすがプロ。私もこんなふうに、窓口や電話でどんな質問をされても、自信をもって答えられる、そんな仕事ができたらと思った。

### 9月17日（日）

先日テレビで、りんご農園に住んでいる、ねこの番組を見ていたら、運転席の屋根がない軽トラックが小屋の中に停められていた。なんであのトラック上半分がないのだろう？不思議…。理由を調べることもなく、そのままにしていたのだが、それが今日のクイズ番組で謎が解けた。りんご農園の低い枝の下が通れるように、屋根がないとのこと。すっきりした！

### 9月28日（木）

職場で、Sさんあてに電話がかかってきた。Sさんはどこだろうと探すと、Sさんと、あと3人くらいの人が集まって話をしている。立ち話だし、別に構わないだろうと思って、電話を取り次ぎにいくと、「あかん、いま協議中や」と課長に言われる。そんな大事な話をしているようには見えなかったのに。ああ、失敗した…。  
(滋賀県滋賀郡CLインストラクター)



 [目次へ戻る](#)